



平成 27 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 大場 典彦  
 ( JASDAQ・コード 7918 )  
 問い合わせ先 役職・氏名 取締役 今井 将和  
 電話番号 03-5155-6801

**業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 8 月 12 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結業績予想数値の修正  
 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,800	350	240	110	4.52
今回修正予想(B)	14,900	400	270	250	10.27
増減額(B-A)	100	50	30	140	
増減率(%)	0.7	14.3	12.5	127.3	
前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	12,786	523	387	142	2.48

## 修正の理由

売上高については、既存店の売上高が堅調に推移したことにより、100百万円の増額修正をいたしました。

営業利益については、上記売上高の増加に伴う利益の増加と、当期に事業を譲り受けたパステル事業の収益改善が計画より上回ったことで、50百万円の増額修正をするとともに、営業外損益の増減を踏まえ、経常利益については30百万円の増額修正をいたしました。

また、計画していた店舗賃借契約の満了による店舗閉鎖等の一部が実行されなかったことから、特別損失の一部が当第2四半期には計上されない見通しとなったことや、税金費用が計画より下回ったこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益については140百万円の増額修正をいたしました。

## 2. 通期の業績予想について

下期においては、上期に実施したリニューアルのうち、大きな売上向上の効果が見られたパステル・イタリアーナ、イタリアンバル・パステル及びステーキハウスへの転換について積極的に進めていくこととしているため、改装に伴う営業費用の発生や固定資産の除却が、一定程度見込まれております。また、店舗賃借契約の満了による店舗閉鎖等が下期に発生する可能性があるため、これらを併せて、下期には一定の特別損失の発生が見込まれております。

通期の業績予想については天候や景気動向等の不確実性も考慮し、売上高、営業利益、経常利益については前回の公表数値から据え置いております。親会社株主に帰属する当期純利益についても、上記のとおり一定程度の特別損失の発生を見込んでいるため、前回の公表数値から据え置いております。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上